

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	37910
事業名	札幌UIターン就職支援費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 雇用労働課				
	課長名	佐々木 薫	担当者名	平田・藤田	電話番号	011-211-2278
施策名	主	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	UIターン就職希望者と札幌市内、連携中枢都市等の企業のマッチングを図る。			
		長期	人口減少に歯止めをかけ、経済規模を維持するために必要な若年層人口の確保及び人手不足に苦しむ札幌市内、連携中枢都市等の企業に対する人材供給。			
	取組内容	北海道外から札幌市、連携中枢都市等へのUIターン就職の支援。 ①東京都内にUIターン希望者向けのワンストップ相談窓口の設置。 ②窓口における対面やWEB等を用いたカウンセリングや求人情報の提供。 ③相談窓口や、就職協定締結大学等におけるUIターンイベントの開催。 ④WEBやイベントを通じた、札幌市内、連携中枢都市等企業へのマッチングの支援。 ⑤道外在住の学生に対する就職活動時の交通費一部支援。				
実施結果	登録者数 1,216人 相談件数 1,924件 登録企業数 900社 内定件数 212件					
事業実施における工夫点	さっぽろ圏奨学金返還支援事業の認定企業に対し、本事業の登録案内を行うことで事業間連携による相乗効果を発揮した。					
対象者	UIターン就職の希望者	開始	平成28年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	まち・ひと・しごと創生法					
他都市の状況	地方都市共通の課題として、各地において人口減少対策を進めている。UIターン支援に関してもイベントの開催や就職活動時の旅費や宿泊費の助成を行っている。カウンセラー常駐による東京圏での相談窓口の設置は、県での多数の事例があるが、政令市では岡山市と本市のみである。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	51,436	57,000	54,489	58,000	
うち特定財源	25,602	27,125	27,060	0	
人工	0.7	0.5	0.5	0.5	
人件費	5,040	3,600	3,600	3,600	
計(事業費+人件費)	56,476	60,600	58,089	61,600	
事業費の内訳	令和3年度決算	事業委託費54,120千円 交通費補助258千円 旅費111千円			
	令和4年度予算	事業委託費56,750千円 交通費補助750千円 旅費500千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	当該センター登録者の内定件数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	144	170	212	170	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	内定件数は目標170件に対し、212件と大幅に上回った。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	オンラインを活用したカウンセリングやイベントの実施を行った結果、十分な内定件数及び集客があり、適切な事業規模で実施できたと認識している。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	公募型企画提案により、北海道外から道内企業への就職を促進する企画案を幅広く募集し、委託事業者を決定しているため、実施主体は適切である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	カウンセリングやイベントの実施等による通年支援により、内定件数は過去最高を記録していることから、マッチング機会の創出に大きく寄与しており、対象者及び企業のニーズに応えられているものと評価する。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	ウィズコロナを見据えながら企業や大学等と連携し、対面開催のイベントも再開しながら、多くの企業と求職者がマッチングできるよう事業運営を行う。				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	社会人向けの転職や移住に関するイベントの回数や内容の見直し		見直し効果額 (前年度)	0 千円	
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	内定件数は年々増加しており、さっぽろ圏の企業に対する人材供給が安定的になされている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善    ○ 現状維持    ○ 休止・廃止 移住支援金の相談窓口機能を担うことで、UIターン就職及び移住への支援を強化する。			
	予算	● 拡充    ○ 現状維持    ○ 縮小    ○ その他 人件費、事務局運営費等の見直しにより費用を生み出し、事業内容の改善を図る。		見直し効果額	0 千円